

Step 1

文章の意味をとらえる

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。字数制限のある問題では句読点や記号も字数にふくみます。印をつけたことばについては、本文の後に注があります。

恩に着せるような言い方を日本人はきらう。昔、私はこんな話を伊豆に住む人から聞いたことがある。

伊豆半島の真ん中には天城山麓が尾根のようであって、そこだけは、温暖な伊豆地方の中でも、冬は雪が降りたりする別世界である。昔はそこに気象の測候所があり、ふもとに住む男が毎朝山の上まで通って、百葉箱ひゃくようぐんをのぞくのが日課だった。

ある冬のこと、その男が雪で真っ白になった山道を歩いていると、若い女性がたおれている。びっくりしてかけ寄ると、体はもう冷たくなっていて、かすかに心臓の鼓動が感じられた。大あわてでその人の体をこすり、自分のコートを着せかけいちばん近い人家まで走った。けんめいの救助作業のかいあってか、どうやらその女性は病院で息をふき返し、助かったという。助けた人が後で様子を見に行くと、やはり女性は自殺をしようとしていたらしい。もう少し発見がおくれたら、まちがいなく彼女は死ぬところだったのである。

男性は自分が助けたことがはたして良かったのか、よくわからなかったが、とりあえず、「助かって良かったですね」と声をかけた。

女性はつかれはてた顔で、自分は芸者をしてきたが、たのみにしていた男に袖そでにされ、生きる希望を失った。あ死のうと思っただけれど、「こうして助かってみると、やはり生きていて良かったと思っ、と言っ、これはつまらないものですが、こんなものしかお

礼に差し上げるものがありません。どうか受け取ってください」と古びた足袋たびを差し出した。男性は困ってしまったが、どうしてもと言ってきかないので、とりあえずもらって帰ってきた。い使い古した足袋などもらっても、うれいものではない。そのまま置けばなしにしていたが、その話を聞いた弟がやって来て足袋を見つけた。うしばらく見ていたが、「ちょっと預かるよ」と言っ、持っていってしまった。間もなく帰ってくると、「大変だ、この足袋はずい価値のあるものだよ」と言っ。なんと足袋のこはぜ、つまりとめ金の部分が純金だったというのだ。あわてて男は病院にかけつけたが、そのときはもうその女性はどこかに立ち去ったあどだったという。

この話を聞いたとき、私はいかにも日本人らしい話だ、と思っ。もしも欧米の話だったら、女性が足袋をわたすときに、「これは一見古びていますが、こはぜの部分に純金を使っていますから、売れば相当な金額になるでしょう。けっしてあなたに損はさせません」とか何とか言っところである。しかし女性は「つまらないものですが」としか言わないのである。

日本人が相手にものをあげるとき、「つまらないものですが」とか、「粗品ですが」などと言っのを聞くと、外国の人はびっくりする。なぜつまらない物をわざわざあげるのですか？ ということになる。しかし、これは相手の気持ちを考えた上でのことだ。日本人は物をもらっつと、すぐに返さなくてはという気持ちになる。だから「そんな必要はないのですよ」ということを、つまらないものという言葉の中にかくしているのである。「何もごさいませんが、めしあがってください」という言い方も、これを食べても何も食べなかつたのと同じだと思っってください、というやさしい気持ちの表れなのである。

みなさんにもそっういう経験はおありだろう。え家庭でも、こ

の恩を着せない言い方をふだんなさっているのである。「ご主人が仕事場で働いて いらっしやる。帰ってきたとき奥様がお茶を入れる。お茶を入れてご主人のところに持つてくる。そのとき何と申すか。」「あなた、お茶が入ったわよ」。これはすばらしい日本語である。「お茶が入ったわよ」と言っても、お茶は自然に入るものではない。お茶が入るためには、奥様はお湯をわかし、急須にお茶の葉を入れ、お茶わんに注ぎ、適当なお茶菓子をそえる。それだけの手間をかけているのである。

アメリカ人の奥さんだったら何と申すか。「私はあなたのためにお茶を入れたのよ」と申すだろう。お「あなたのために」お茶が用意されている」と申すかもしれない。英語の先生に聞いたわけではないが、おそらくそういう言い方をされる。そう言われたら亭主はだまっているわけにはいかない。「すまん、ありがとう」とか言ってお茶を飲むことになるだろう。日本の奥さんはそういうことを言わない。「あなた、お茶が入ったわよ」と、まるで自然に雨が降って来るみたいに、お茶が自然に入っているように申すのである。これはすばらしい。だから日本の亭主は「ありがとう」なんて言わない。

「これでおしまいである。こういふことはお茶に限らない。あなた、おふろがわいているわよ」「あなた、ご飯ができたわよ」「ふとんがしいてあるわよ」。全部自然にできているように、自分がしたことをついさ言わない。これは日本人の修養である。相手に恩を着せるようなことを言わないことになっているのである。

注 (金田一春彦『ホンモノの日本語を話していますか』より)
 百葉箱……気象を観測するために屋外に置く木箱
 袖にされ……冷たくされ

問一 線 「やはり」と同じ意味で使われているものを次の

- ア エの中から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 彼もやはり人の子、試合に負けて泣いた。
- イ 昨日も今日も雨、一昨日もやはり雨だった。
- ウ 心配はしていたが、やはり大雨警報が出た。
- エ さしみは、何と申してもやはりマグロに限る。

問二 線 「男性は自分が助けたことがはたして良かったのか、よくわからなかった」とありますが、それはなぜですか。

わかりやすく説明しなさい。

問三 あ、おにあてはまる接続詞を次のア、オの中から

ら選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は二度使いません。

- ア たとえば
- イ あるいは
- ウ だから
- エ そして
- オ しかし

あ		い		う		え		お	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

Step 3

筆者の主張を読み取る

問七 線 の「いらっしやる」と同じ用法のものを次のア～エ

の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 先生は研究室にいらっしやる。

イ お客様が間もなくいらっしやる。

ウ 明日はどちらにいらっしやるのですか。

エ あの方はいつも本ばかり読んでいらっしやる。

問八 にあてはまることばとして最もふさわしいものを

次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 「うん」

イ 「どうも」

ウ 「すまん」

エ 「しくろっ」

問九 線 「これは日本人の修養である」とありますが、筆者は「日本人の修養」を例えばどのようなものと考えている

のですか。最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、

記号で答えなさい。

ア お茶を入れる場合にも、「お茶が入ったわよ」と言って、自

分のしたはたらきをわかってもらいたいという本音をおさえ

ながら、人間関係を円満に保とうとすること。

イ おふるをわかす場合にも、「おふるがわいているわよ」と言

って、相手の心に負担をかけないように気を配りながら、お

いり高ぶらない謙虚な姿勢を育て、心を豊かにしていくこと。

ウ ふとんをしく場合にも、「ふとんがしいてあるわよ」と言っ

て、相手の気分が良くなるように気づかうことで、物事は常

に相手中心に考えたり行ったりするのが正しいのだと了解す

ること。

エ 「飯の用意をする場合にも、「い飯ができたわよ」と言っ

てるべく自分のしたことが目立たないようにふるまうこと。

エ 逆に周りの人から認められるようにこつこつめること。

逆